

■問い合わせ 財政課 ☎44-3628

□ <http://www.city.gose.nara.jp/2930.html>

※掲載している数値および割合は端数調整を行っています。

令和2年度の一般会計決算は、歳入183億5,267万円、歳出179億7,429万円、差引3億7,838万円で、翌年度への繰越事業に伴う繰越財源3,234万円を差し引いた実質収支額は、3億4,604万円の黒字となりました。

一般会計決算

歳入	歳出	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支額
183億5,267万円	179億7,429万円	3,234万円	3億4,604万円

みなさんに納めていただいた税金は28億2,969万円で、軽自動車税と市たばこ税は増加しましたが、市民税や固定資産税等は減少し、市税全体としては前年度と比較して1,845万円減少しました。また、国から交付される地方交付税は前年度より1億2,050万円増加し、市が自由に使えるお金が増えました。

令和2年度 会計別決算額

〔△はマイナスを表します。〕

会計名	歳入 A	歳出 B	差引 C = A - B	繰越額 D	実質収支額 E = C - D	
一般会計	183億5,267万円	179億7,429万円	3億7,838万円	3,234万円	3億4,604万円	
特別会計	国民健康保険	31億4,025万円	33億1,680万円	△1億7,655万円	0円	△1億7,655万円
	学校給食費	7,127万円	7,205万円	△78万円	0円	△78万円
	国民宿舎葛城高原ロッジ	8,414万円	8,414万円	0円	0円	0円
	介護保険事業	37億2,177万円	36億6,874万円	5,303万円	0円	5,303万円
	後期高齢者医療保険事業	4億6,290万円	4億6,267万円	23万円	0円	23万円

企業会計	会計名	収入 A	支出 B	当年度純利益 C = A - B	前年度繰越利益剰余金 D	当年度未処分利益剰余金 E = C + D
企業会計	水道事業会計 (収益的収支)	9億2,277万円	8億4,931万円	7,346万円	17億2,080万円 (※1)	17億9,426万円 (※1) (※2)
	下水道事業会計 (収益的収支)	6億2,838万円	5億1,206万円	1億1,632万円	0円	1億1,632万円

(※1) 利益剰余金は、現金・預金残高だけでなく、土地、建物、機械、構築物等の有形固定資産を含んでいます。

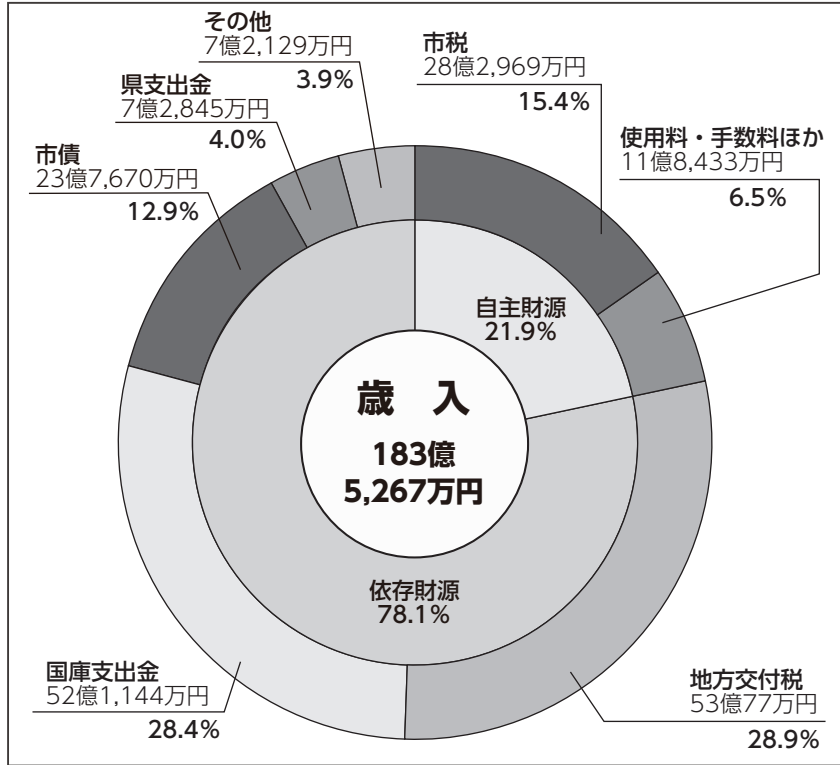
(※2) 市議会9月定例会で議決された資本金への組入額14億3,331万円については、令和3年度決算に反映されます。

▶特別会計・企業会計について

特定の事業を行い、一般会計とは別に会計を行うのが特別会計です。企業会計とは経済活動を一定の方式によって行う会計で、御所市では水道事業会計および下水道事業会計がこれにあたります。

令和2年度「一般会計決算」の内訳をお知らせします。

歳入総額 183億5,267万円



◎歳入

…市に入ったお金 (収入)

- 市税…市に納めていただいた税金
- 地方交付税…国が徴収した税金 (所得税など) の中から市の財政状況に応じて交付されたお金
- 市債…大きな事業を行うときに、国、県および金融機関などから借り入れたお金
- 国庫支出金・県支出金…市が行った特定の事業に対して国や県から受けたお金

☆自主財源

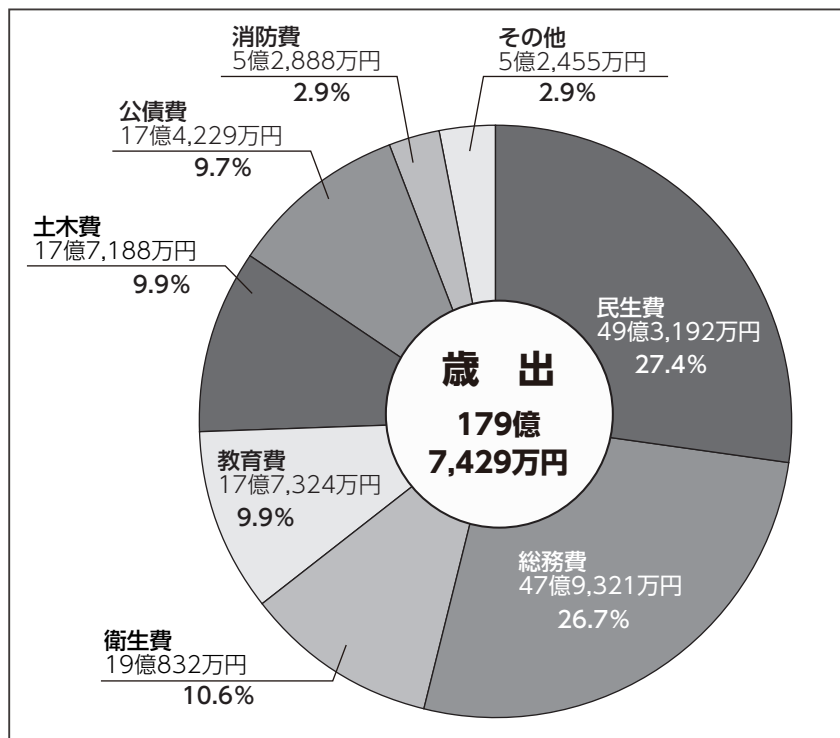
…市が自主的に収入できたお金

☆依存財源

…国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられたお金



歳出総額 179億7,429万円



◎歳出

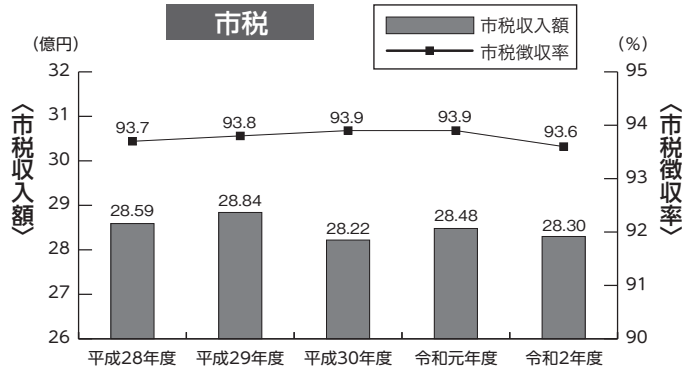
…市が使ったお金 (支出)

- 民生費…高齢者、障害者、児童などの医療・福祉などに使ったお金
- 総務費…市役所の管理運営、課税徴収、住民窓口、選挙、統計などの事務に使ったお金
- 衛生費…保健衛生、健康管理、ごみ処理などの環境衛生に使ったお金
- 教育費…小・中学校、幼稚園、社会教育、文化施設などに使ったお金
- 土木費…道路、公園、市営住宅などの整備や事務に使ったお金
- 公債費…市債 (借金) を返済するために支払ったお金
- 消防費…消防・防災活動に使ったお金

《一般会計》
市税・市債残高・基金残高から見る
財政状況

市税の状況 ★★★★★

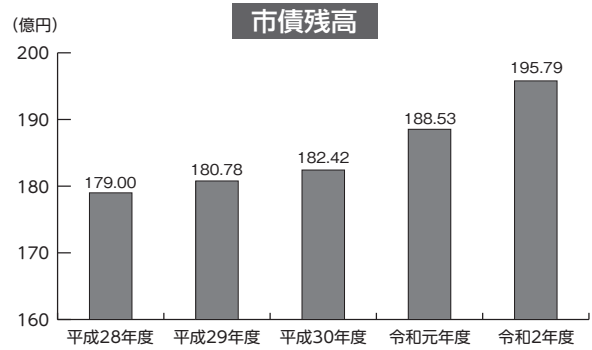
御所市の税には、市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税があります。令和2年度においては、軽自動車税と市たばこ税は増加しましたが、市民税や固定資産税等が減少しました。その結果、市税全体では、昨年度と比較して1,845万円の減収となりました。



市債残高の状況 ★★★★★

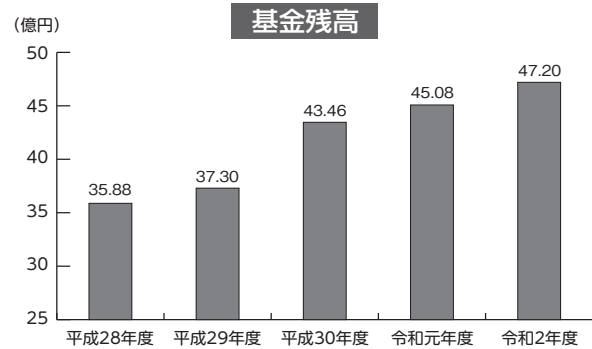
市債残高は、平成28年度までは新規発行の抑制や繰上償還の実施により減少傾向にありました。

しかしながら、令和2年度においては、アザレアホールや交流拠点施設の整備等のため、新たに23億7,670万円を発行し、16億5,061万円を償還したため、発行額が償還額を上回り、残高は195億7,864万円となりました。



基金残高の状況 ★★★★★

市の貯金である基金は、令和2年度末残高は47億1,992万円となりました。



各種指標から見る **財政の健全度**

令和2年度の一般会計の実質収支は黒字となりましたが、果たして健全な財政運営ができているのでしょうか？いろいろな指標を使って見てみましょう。

※「早期健全化基準」とは、いわゆるイエローカードのことで、この基準を超えると「財政健全化計画」を策定し、財政の健全化に取り組みなければなりません。

健全化判断比率	項目	内容	令和2年度(御所市)	早期健全化基準(※)
健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	—	13.83%
	連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の割合	—	18.83%
	実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	12.4%	25.0%
	将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	92.7%	350.0%

御所市の「健全化判断比率」は早期健全化基準以下となっています。

◎ 経常収支比率 101.1% ◎

経常収支比率とは、経常的な収入で経常的な支出をまかなえているかを判断するための指標です。この比率が100%を超えると臨時的収入（特別交付税等）を経常的な支出に充てたり、基金（貯金）の取り崩しが必要な状況となります。令和2年度決算の経常収支比率は101.1%で、前年度の104.3%から3.2ポイント改善したものの、依然として100%を上回っています。

令和2年度に実施した主な事業（一般会計）

民生費

子育て世帯臨時特別給付金事業 6,384万円

児童手当を受給する世帯に対し、市内の児童1人ずつに臨時特別給付金を支給しました。

ひとり親世帯臨時特別給付金事業 4,373万円

子育てと仕事を1人で担う低所得のひとり親世帯に対し、臨時特別給付金を支給しました。

総務費

特別定額給付金事業 25億5,107万円

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において、支給対象者25,346人に対して特別定額給付金を支給しました。

交流拠点施設等整備事業 6,186万円

地域の活性化のため、御所まちの一角に交流拠点施設を整備しました。

衛生費

新型コロナウイルスワクチン接種事業 1,026万円

医療従事者と65歳以上の高齢者に先行接種するための体制整備を行いました。



火葬場整備事業 9,536万円

火葬場を整備するための設計・施工のモニタリング支援業務の委託等を行いました。

消防費

(仮称) 防災市民センター建設事業 4,982万円

市民に安心安全な行政サービスの提供と市民生活の向上のために、地域の防災拠点となる(仮称)防災市民センター建設のための土地購入等を行いました。

土木費

産業集積地整備関連事業 2億3,297万円

御所IC周辺での産業集積地整備関連事業に係る道路等の用地買収等を行いました。

農林業費

ハザードマップ作成事業 1,838万円

市内のため池の見直しを行い、そのうち防災重点ため池に選定されたため池について、決壊時を想定したハザードマップの作成を行いました。

商工費

御所の魅力再発見キャンペーン事業 239万円

新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ観光需要の回復を図るとともに、市民に対して市内の魅力再認識の機会を設けることを目的として、国や奈良県の制度に加えた宿泊施設利用料の助成を行いました。



子育て応援振興券発行事業 3,059万円

新型コロナウイルス感染症が子育て世帯に与える影響を緩和するとともに、市内での消費促進による地域活性化を図るため、18歳以下の子どもを対象に振興券を発行しました。

教育費

学校施設ICT活用環境整備事業 1億2,789万円

御所市GIGAスクール構想の実現のために、児童生徒1人1台のパソコンや電子黒板等の導入を行いました。



アザレアホール改修事業 2億2,350万円

施設の老朽化に伴い、アザレアホールの外壁改修工事等を行いました。

令和2年度
一般会計決算額を
市民1人あたりで
見てみると...

令和2年度一般会計決算額を、住民基本台帳人口2万4,901人（令和3年3月31日現在）で割り、市民1人あたりの収入やかかった経費（支出）を算出しました。

収入	73万7,025円	(内、市税収入額11万3,638円)
支出【経費】	72万1,830円	(内訳)
		民生費 19万8,061円
		総務費 19万2,491円
		衛生費 7万6,636円
		教育費 7万1,212円
		土木費 7万1,157円
		公債費 6万9,968円
		消防費 2万1,239円
		その他 2万1,066円

